

日本ハンドボールリーグレギュラーシーズン終了！ 男女ともにプレーオフ優勝を目指す！

日本一のハンドボールチームを決める日本ハンドボールリーグ。終盤を迎え、各チームともプレーオフへの進出を目指した熱い戦いが繰り広げられた。

ワクナガレオリックは、2月11日広島市東区スポーツセンターで大崎電機と戦い、30-26で惜しくも敗戦した。しかし、プレーオフへの期待が高まる4位につけていた。2月15日のトヨタ紡織九州戦に勝利し、3月8日から行われるプレーオフ進出を決めた。23日に愛知で行われた大同特殊鋼との試合も28-26で勝利をおさめ4位が確定した。個人表彰では、成田幸平選手が初のフィールド得点賞とベストセブン賞を受賞した。志水孝行選手もシュート阻止率2位にランクインしている。

広島メイプルレッズは、1月25日プレーオフ進出が決定した。2月11日広島市東区スポーツセンターにおいて飛騨高山ブラックブルズ岐阜と戦い、30-20で勝利を収め、リーグ1位につけた。

しかし、2月22日小松で開催された北國銀行戦において接戦のすえ敗戦、レギュラーシーズンでは2位となり、9年ぶりの1位通過を逃してしまった。この雪辱をプレーオフで晴らしてくれることだろう。

また個人表彰では宋海林選手が女子の得点王とフィールド得点賞を受賞、ベストセブン賞には宗海林選手・高山智恵選手が受賞した。男女そろってのプレーオフでの優勝を期待したい！



試合中のワクナガ・成田選手(上)
メイプル・宋選手。(下)



宮崎インドア、男子優勝！！

2月9日(日)に、宮崎市総合体育館で「第45回全国招待宮崎正月インドアソフトテニス大会」が開催された。この大会には、大韓民国から男子1ペア国内男子招待選手4ペア、女子招待選手4ペア、男子宮崎県内選手7ペア、女子宮崎県内選手4ペアが出場した。予選リーグの1位・2位が決勝トーナメントへ進むことが出来る。村上・中本ペアが予選リーグ1位で通過し、堀・岩崎ペアは予選リーグ敗退した。決勝トーナメント、準決勝を接戦で勝ち切り、決勝では、日体大に圧勝し優勝した。女子は、佐々木・大庭ペアが予選リーグ2位で通過した。準決勝では、大接戦を勝ち切ったものの、決勝で東芝姫路に惜しくも敗退し、準優勝という結果であった。また、2月9日(日)同日に熊本県立総合体育館で「第25回全日本選抜ソフトテニス熊本大会」が開催された。この大会には、男女とも招待選手各4ペアと熊本県内選抜選手各2ペアが出場した。予選リーグ1位が決勝へ行くことが出来る。3ペアずつの予選リーグのあと、各リーグの1位同士で決勝戦を行った。決勝戦では、京都市役所に最後の最後まで拮抗した試合だったが惜しくも敗戦し、水澤・長江ペアが準優勝という結果となった。次の試合での活躍に期待したい。

各チームの1推し選手を紹介します。

☆選手紹介コーナー☆



広島ガス
バドミントン部
奥井智奈美 選手

生年月日 1989年11月22日
身長 162cm
血液型 O型
出身地 富山県

担当者からのコメント

怪我から復帰し今年が本当の勝負。
パワフルで攻撃的なショットに注目してください。



ロゴマークの意味

広島県の木、広島県の花として県民になじみの深いモミジをモチーフにしました。「新緑のモミジ」はジュニアスポーツの育成を、「紅葉のモミジ」は選手が成長していく姿を表現しています。ジュニア選手がトップを目標とすることを期待し、広島県のスポーツのジャンプアップを図ることを意味しています。



トップスニュース

Vol.59
2013年2月25日

**加盟
団体**



サンフレッチェ広島



JTサンダーズ



ワクナガレオリック



広島メイプルレッズ



広島ガス
バドミントン部



NTT西日本広島
ソフトテニスクラブ



中国電力
陸上競技部

中国電力陸上競技部



コカ・コーラウエスト
レッドスパークス



広島東洋カープ

トップス広島 事務局
〒733-0036
広島市西区観音新町4-10-2

TEL:082-233-3233
FAX:082-233-3251
URL:www.tops-h.net/

このQRコードから
公式Webサイトへ
アクセスできます。



サンフレ！3連覇へ向けて・・・



サンフレッチェ広島

サンフレッチェ広島は、1月27日（月）から2月3日（月）まで去年と同じく、鹿児島県霧島市でキャンプイン。ここから今シーズンのチームが本格的に始動した。鹿児島でのキャンプは、今シーズンやフジゼロックスーパーカップに向けて、1年間を闘い抜く体力づくりが目標とされていた。森保一監督を中心に、今シーズンやフジゼロックスーパーカップに向けてモチベーションを高めるために、スタッフや選手たちは円陣を組んだ。日を追うごとに厳しくなるトレーニングメニュー。そんな中、ヴァンフォーレ甲府から移籍してきた新加入の柏好文選手も「サンフレのキャンプは厳しさの中にも楽しさがある。」と笑顔を浮かべて語った。ベガルタ仙台からサンフレッチェ広島に帰ってきた林卓人選手は、キャンプ中に彼らしいパフォーマンスを発揮し、サンフレの守護神の自覚が芽生えていた。



キャンプ最終日ではトレーニングマッチが行われ、今までのトレーニングで培ってきた力が発揮され、結果は上々の立ち上がりを見せた。キャンプ最終日ということもあって、新キャプテンである青山敏弘選手の一本締めで鹿児島でのキャンプは終了。森保監督は、「キャンプは上々。新戦力も加わりさらに戦力もアップし、新たな闘いに向けての準備が整った。」と語った。

その後、宮崎キャンプを経て、2月22日（土）に開催されたフジゼロックスーパーカップで横浜F・マリノスと対戦。試合はサンフレッチェ広島の流れるような試合運び。試合は前半6分、石原直樹選手からパスを受けた野津田岳人選手が先制のシュート。サンフレッチェ広島は先制すると負けないジンクスは今年も健在。選手たちはさらに躍動し、後半21分、浅野拓磨選手は横浜F・マリノスの中澤選手を振り切り、野津田選手からの絶妙なパスを受け、豪快なシュートを決めた。結果は2-0でサンフレの勝利。サポーター・ファンは、躍動する若手2人（野津田選手・浅野選手）の活躍を見て、サンフレの未来と希望を感じ、叫んだ。

「サンフレおめでとう！今年も優勝しましょう！！」



中国電力
陸上競技部

観音神社 節分祭！

2月1日（土）に佐伯区の観音神社で毎年恒例の節分祭が行われた。和太鼓の奉納や、広島市弓道連盟による古式の装束をまとった射出の華麗で迫力のある追儼弓神事などが行われた。トップス広島からワクナガレオリックの伊藤浩太郎、小川航世、野村浩輝選手と中国電力の石川卓哉選手が参加した。

節分祭には子どもからお年寄りまで多くの人が集まり、追儼弓神事の際には真剣にその様子を見ていた。湯崎英彦広島県知事も参列される中、福富付き豆撒きの際には年男・年女と一緒に、トップス広島の選手たちが豆撒きをし、参加した人たちとともに福を呼んだ。



第 77 回中国山口駅伝競走大会



(3 区 山崎選手)

1 月 26 日に行われた第 77 回中国山口駅伝競走大会に中国電力陸上競技部が出場した。

この大会では、来年度を見据えて次に期待する選手を 1 区、3 区、6 区の主要区間に配置した。3 区のエース区間では若手成長株の山崎亮平選手がニューイヤー駅伝、都道府県対抗駅伝に続く連戦と強い向かい風の悪コンディション中、区間 3 位ではあるが、走りの内容は評価できるものであり、力がついてきていることを示した。

総合成績は、3 位という厳しい結果となったが、出場選手の半分をニューイヤー駅伝の出場メンバー以外にすることで、多くの課題をみつけることができた。駅伝はこの大会で今年度は最後となり、これからマラソン、トラック競技と個人種目が続く。ここでの課題を個人種目の中で克服し、次回大会では成長した姿に期待したい。

順位	チーム名	記録
1 位	マツダ	4 時間 08 分 54 秒
2 位	JFE スチール	4 時間 09 分 14 秒
3 位	中国電力	4 時間 10 分 11 秒

総合成績(一般の部)
(駅伝 7 区間 84.4km)



V・プレミアリーグ接戦続く！

第 1 Leg 最終戦となる試合が 1 月 18 日(土)大阪の堺市金岡公園体育館で東レアローズと行われた。第 1 セット、立ち上がりは互いに点の取り合いとなったが、4-4 の場面から相手のブロック・鋭いサーブに対応しきれず 5 連続失点を許し 4-9 とリードされる。その後 6-12 と離されるも、イゴールらの活躍により 3 連続得点をあげ追い上げを見せる。しかしセット終盤にかけて競り合いとなり中盤で開いた点差が響き 19-25 で第 1 セットを先取される。第 2 セットでは、序盤に越川優選手の連続サービスエースなどが飛び出し 7-5 とリードを奪うが、直後にまさかの 5 連続失点を喫して再びリードを許す。それでもイゴールのスパイクを決めこれを期に越川のサーブで相手のレシーブを崩すなどして連続 4 得点を奪い 14-13 と再び逆転に成功。しかし中盤で再び 4 連続失点を許しさらに 20-24 とセットポイントを奪われ第 2 セットを落としたかと思われたが間一髪のところ相手がのサーブミスにより 1 点を返し、そこから一気に追い上げ 24-24 とジュースに持ち込んだ。その後も途中出場の小澤翔選手らが踏ん張りを見せ JT サンダーズが 30-28 で第 2 セットを取り返した。その後第 3 セットも互いに 1 歩も譲らぬ戦いを見せるも JT サンダーズが連取した。続く第 4 セットも何度か逆転を許すもセッター深津旭弘選手の相手を惑わす様々な攻撃を使い、スパイカーもそれに応え見事第 1 Leg を勝利でおさめた。

その後第 2 Leg 初戦となる 1 月 19 日の堺ブレイザーズ戦は 0-3 と勝利を逃すも 25 日 F C 東京戦は 3-0 と勝利をおさめた。しかし 26 日のパナソニックパンサーズ戦は 0-3、2 月 1 日豊田合成トREFUELサ戦は 1-3 と共に黒星となった。しかし 2 月 2 日のジェイテクト STINGS 戦は 3-1 と見事白星を飾っており第 2 Leg 残り 2 試合も勝利を期待したい。

(V リーグ試合結果の「leg」とは「スポーツなどにおける一区間」と言う意味)

1/26~2/25 トップス広島 試合結果

ワクナガレオリック

▽日本ハンドボールリーグ

- 2/11 ワクナガ ● 26-30 ○ 大崎電気
2/15 ワクナガ ○ 31-27 ● トヨタ紡織九州

広島メイプルレッズ

▽日本ハンドボールリーグ

- 2/11 メイプル ○ 30-20 ● 飛騨高山ブラックブルズ岐阜

広島ガスバドミントン部

▽ひろしまオープン

- 2/23 女子シングルス 優勝 井上静華
女子ダブルス 優勝 桜井・奥井
男子ダブルス 3 位 小池・橋村(ヨネックス)
(小池は男子とペア組みました)

《※広島で行われた試合のみを掲載しています。》

2014 年日南キャンプスタート

～赤道直火～

2月1日から春季日南キャンプが本格的に始動した。2014年シーズンは王道ならぬ「赤道」を真っ直ぐ火のように突き進んでいく。強敵・難敵を相手に実直なプレーで戦い、観る人の心に火をつけていく。そんな決意を込めた「赤道直火」をチームキャッチフレーズに掲げ、戦っていく。

日南キャンプには新人3選手も合流した。9日(火・祝)フリーバッティングでは球場の注目を一斉に集めた。なかでも大瀬良大地投手は力のある球でバットをへし折る場面もみせた。3選手はチームに新しい風を吹き込み、大きな存在をアピールしている。

ピッチングや打撃練習、ウエイトトレーニングなど選手たちはたくさんのトレーニングに励みシーズンに向けて備えている。春季日南キャンプはまだ始まったばかり!!!今シーズンへ向けて弾みをつけ、より一層の活躍を期待している。

4冠目指し、必勝祈願

2月4日(火)、広島市中区の広島護国神社にて監督、選手、スタッフ含めて総勢21名で祈願した。スーツで身を包んだ姿で神聖な空気の中、柏手を打ち今季の活躍を祈っていた。柳承辰(ユースンジン)監督は、「感謝の気持ちを忘れずにあきらめなければ、おのずと結果がついてくる。最後に広島に優勝カップを持ち帰り喜びを分かち合いたい。」と語った。今シーズンからキャプテンとなった新井麻月選手は、「今年は大きな変化が必要な年であり勝負の年。勝負を戦えるようにチームを引っ張っていききたい。」とキャプテンとなった意気込みを語った。また、チームとしては「昨シーズンは何の結果も挙げられなかった。今シーズンは1つ1つ成果を上げ、結果をあげていくこと、全てのタイトルを取ることを目標にしていきたい。」と今シーズンの試合に向けての姿勢を示した。



すべてのタイトルとは、高円宮杯・国民体育大会・女子全日本社会人ホッケー選手権大会・全日本女子ホッケー選手権大会の4つのタイトルを取ることであり、4冠となる。4冠を取ることにできれば、設立以来初の快挙となる。今シーズンの初戦は、4月19日に行われる高円宮杯2014女子ホッケー日本リーグ第1日の天理大学ベアーズとの戦いである。新たに気持ちを入れなおしたCCWレッドスパークスホッケー部には、初戦を制し、好スタートをきれるように期待し、今後の活躍を応援していきたい。

バドミントンの楽しさを子どもたちへ

2月11日(火・祝)にグリーンアリーナにて、わくわくキッズスポーツデーが開催された。広島ガスバドミントン部の選手・監督9名が小学生を対象に、バドミントン教室を行った。初級者～上級者に分かれて、バドミントンを楽しんだ。選手がシャトルを打っている姿をみる子供たちの表情は、真剣なまなざしだった。教室に参加した小学校4年生の男の子は、「楽しかった、ずっとバドミントンがしたかったので嬉しい。」と語っていた。参加した選手の一人、小池温子選手は「子供たちは、吸収がはやい。上手くて、このままバドミントン続けてくれたら将来楽しみな子が多い。」と期待した気持ちを抱いていた。

このようにもっと多くの子どもたちにバドミントンの楽しさを知ってもらい、この中から将来オリンピックを目指す子供が出てくることに(広島ガスの選手と真剣なまなざしの小学生)期待したい。

